

Kepner-Tregoe Troubleshooting Simulation

Practice real-world problem solving beyond the classroom.

トラブルシューティングシミュレーションとは？

ケプナー・トリゴアのトラブルシューティングシミュレーションは、シミュレーションゲームを使い、疑似体験演習をしながら問題解決スキルを習得するワークショップです。受講者は、時間的な制約の中で、現場で起こりそうな複雑な問題を短い時間で、効率的に解決する事が求められるリアルな状況設定となっており、実際の仕事の場面で活用できるスキルを習得するのに役立ちます。

トラブルシューティングシミュレーションの特徴

短時間で上達

練習した後、講師からのフィードバックをもらう→グループ演習する、この繰り返しをすることで、短い時間で問題解決スキルが上達するように工夫されています。

実践型グループ演習

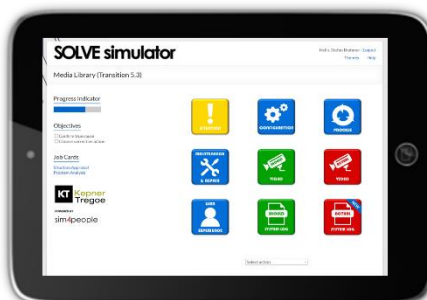
受講者は数人ごとのグループに分かれて、実際の現場で起こる問題解決が必要な状況に置かれ、ストーリー型の演習を通じて疑似体験しながら、問題解決スキルを学んでいきます。

リアルな環境設定

演習の内容は、実際に現場で起こる問題を想定しており、様々な情報源の中から、効率的に情報を集め、必要最低限のアクションで問題解決をするように求められます。

問題解決スキルの向上

- プレッシャーの中、問題解決をして、素早く、安全にオペレーションを回復させる方法を習得します。
- 解決のアクションを取る前に、可能性のある原因を絞り込んで不必要なアクションを未然に防ぐ方法を習得します。



さまざまな企業に適用

シミュレーションは、レゴロボットのデータベース機能を使用しています。問題は、ハードウェア、ソフトウェア、環境要因によるものと様々なケースを用意していますので、製造業からIT企業まで幅広く適用できます。

エクササイズ内容

シミュレーション演習は、複雑なものから平易なものまで、レベルに合わせてさまざまなシナリオを用意しています。

楽しみながら習得

実際にやってみる事が習得の近道です。ゲームを通じて疑似体験演習しながら、楽しんで習得できます。

トラブルシューティングシミュレーションの提供方法

企業内ワークショップに追加

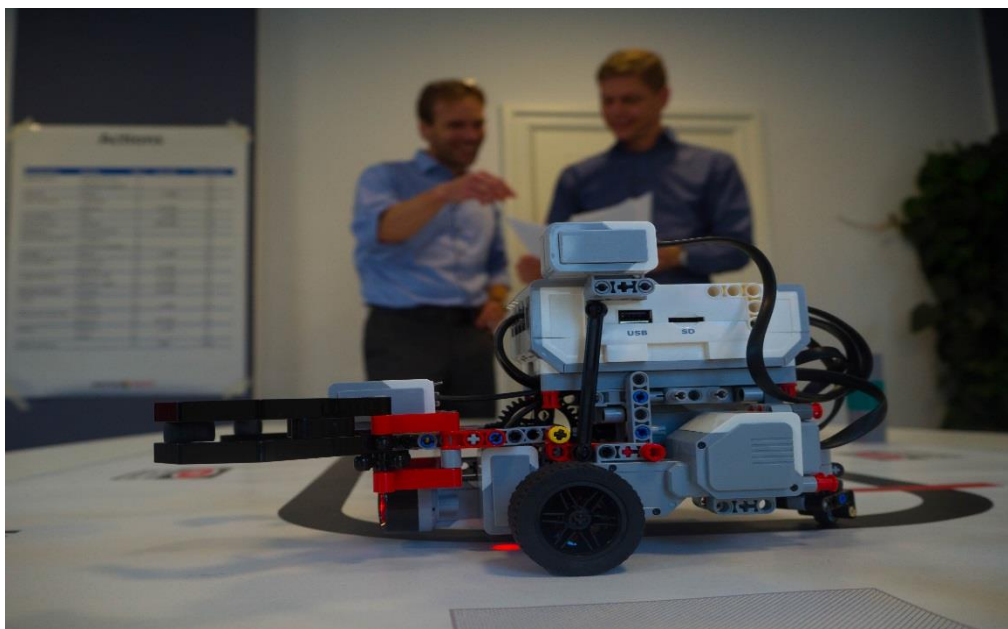
PSDM(問題解決と意思決定)、RCA(問題解決スキル向上)などのケプナー・トリゴ어의ワークショップに1日トラブルシューティングシミュレーションをつけ加えるという形でご提供できます。

SA(状況把握)とPA(問題分析)受講後のスキル定着

SA(状況把握)とPA(問題分析)研修受講後、習得したスキルを適用し、実践練習する機会としてご提供できます。

個人での受講

すでにケプナー・トリゴ어法を活用している人、ケプナー・トリゴ어의研修を受講した人が自身のスキルを向上する場として個人で受講できる機会のご提供もできます。



詳細

研修方法

コンサルタントからのコーチングを受けながら、PCを使って疑似体験演習します。

研修環境

1グループに1台PCを用意して頂き、シミュレーションのクラウドにアクセスできるネットワーク環境が必要です。

事前受講

ケプナー・トリゴ어의PSDM、RCA.ATS等の研修を事前に受講している必要があります。



Learn more about the KT Troubleshooting Simulation.



Contact us about the KT Troubleshooting Simulation.



View the schedule to view the upcoming KT workshop + Troubleshooting Simulation



03-3401-9521

www.kepner-tregoe.co.jp